

2026年2月20日

藍の村観光株式会社  
代表取締役 藤川 譲章 様

公益財団法人 地方経済総合研究所  
代表理事 笠原 慶久

## モニタリング報告書

### 1. 検証の対象および目的

本報告は、ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書（以下、評価書）に掲げるKPIの進捗を確認することを目的としている。なお、評価書は国連環境計画金融インシアティブ（UNEP FI）が提唱した「ポジティブ・インパクト金融原則」及びESG金融ハイレベル・パネル設置要綱第2項（4）に基づき設置されたポジティブインパクトファイナンススクワードがまとめた「インパクトファイナンスの基本的考え方」に則り2024年9月30日に発行した。

#### 【検証期間】

2024年4月1日～2025年3月31日

### 2. 検証期間における特記事項

グループの事業発展と天草地域の観光振興の両立	リゾラザバードが2024年7月にグランドオープン
働きがいのある職場環境の構築	評価書を活用した全従業員に対するミッション浸透ワークショップを2025年1月に開催

### 3. 評価結果

ヒアリングを基に評価基準結果を次の通りまとめた。

重要課題	取組事項	KPI	実績	評価
グループの事業発展と天草地域の観光振興の両立	運営施設（藍のあまくさ村、リゾラテラス、リゾラザバード）の来場者数	62万2,000人	61万9,000人	A
	企業単位での宿泊施設利用（コーポレート・リトリート）回数	10回	14回	S
	EC・商品販売事業における卸売部門の売上高	前年比+2%	前年比±0%	A
	自社開発の体験型パッケージ商品	2商品	3商品を開発中	B
地域の環境に配慮した持続可能な事業運営への挑戦	飲食事業における天草地域内からの有機栽培野菜の仕入金額	前年比+2%	前年比+1%	A
	自社農園での無農薬栽培によるブルーベリー生産量	60キログラム	250キログラム	S
	自社農園の無農薬产品を原材料としたアイテム	2アイテム	2アイテム	A
	地域の農水産物を利用した新アイテムの開発	5アイテム	5アイテム	A
	リゾラビレッジでの商品発送件数	3,770件	4,337件	A
働きがいのある職場環境の構築	毎年の新卒採用人数	5名	0名	B
	多様性向上プログラムを含めた社内研修の回数	10回	19回	S
	ノー残業デーの日数	年間12日設定の上運用開始	半日休の導入など柔軟な働き方	B

【評価基準】

S：目標を大きく上回る A：当初の期待通り B：目標を下回る C：目標を大きく下回る

以上